

# ウォーキングの文化史

—イギリス人はいかに歩き、何を生みだしてきたか—

今日、健康増進を目指しウォーキングの効用が声高に叫ばれている。「歩行」という座標軸をすえて、イギリス文化史を振り返ってみると、歩行と健康の関係は最近に注目されたものではない。イギリスでは古来より歩行と精神、身体、知力との関係は人々の関心をひきつけてやまず、多くの文化現象をつむぎだしてきた。とりわけ「歩く権利」の確立は、今日のウォーキング運動の礎になり、自然保護、景観保存運動をも誘発してきた。本講演では、「歩くこと」が織りなしてきた文化的諸相を通覧し、ウォーキングが「もたらしたもの」を追究してみたい。

なかじま としろう  
講師 **中島 俊郎氏** (甲南大学文学部教授)

## 講師紹介

1978年 甲南大学大学院人文科学研究科博士後期課程修了

1993年～ 甲南大学文学部教授

1997年～98年、2008年～09年 オックスフォード大学研究員

## 著訳書

(著書) 『イギリス的风景—教養の旅から感性の旅へ—』(NTT出版、2007)

*Lewis Carroll et les mythologies de l'enfance*

(Presses Universitaires de Rennes, 2005) [共著]

(編訳) キース・トマス『歴史と文学—近代イギリス史論集』(みすず書房、2001)

(翻刻) Mario Praz, ed., *English Miscellany: A Symposium of Literature, History and Arts*, 10 vols (Eureka Press, 2009)

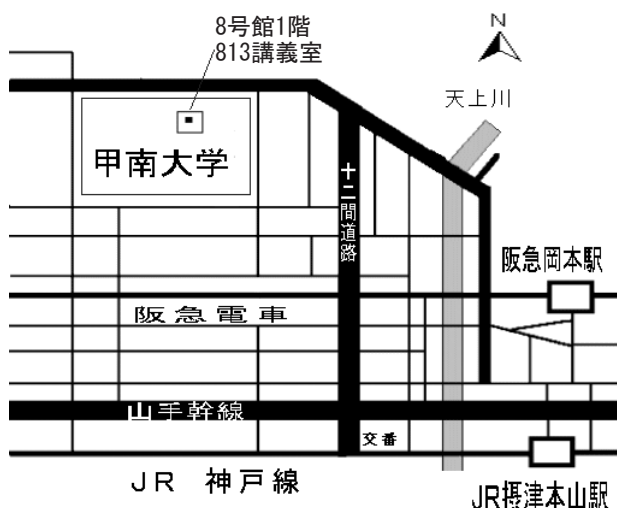


甲南大学総合研究所では、下記のとおり定例の春期公開講演会を開催致しますのでぜひご来場下さい。

❖ 日 時 ❖ 平成21年7月11日(土) 13:30~15:00

❖ 場 所 ❖ 甲南大学 8号館 1階 813講義室 (大学内全面禁煙)

## ■ 甲南大学案内図 ■



## ★ 会場までの交通手段 ★

阪急神戸線岡本駅、またはJR神戸線摂津本山駅より北西徒歩約10分。なお、駐車場設備はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

参加申込み不要・入場無料

甲南大学総合研究所

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1

電話 (078) 435-2331 (ダイヤルイン)